

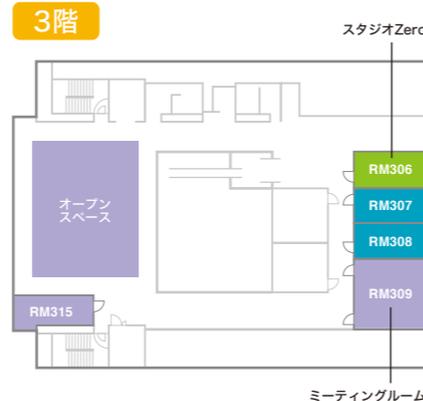
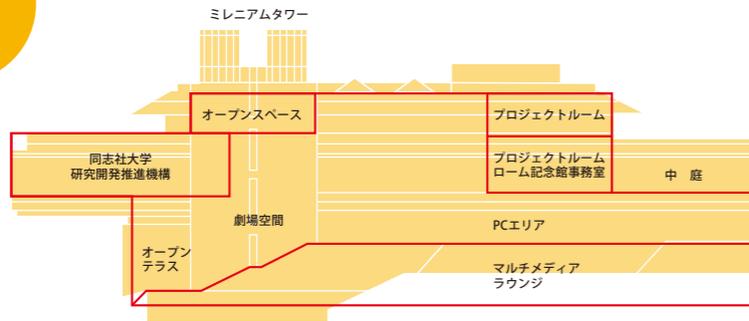
2016年度 プロジェクト紹介



書類選考、ヒアリングを経て、第13期のプロジェクト8件(エントリー数:10件)がスタートする。この春、プロジェクトルームはリニューアルし、2階と3階に再配置された。フロアが分かれ、気軽に覗けなくなった、との声もあるが、明るい陽の差し込む最上階のオープンスペースが、プロジェクト間のコミュニケーションの場になればと願う。



フロアのご案内



RM206 えこ学@京田辺

- ◆目標 京田辺市立小学校で環境に関する授業を実施し、「エネルギー」「廃棄物」「自然環境」をテーマとした小学生向けの環境教育プログラムの開発を目指す。
- ◆主な活動
 - 京田辺市立小学校での環境教育授業の企画・運営
 - 小学生向け環境教育プログラムの開発
- ◆プロジェクト責任者 畠山 啓(同志社女子大学 現代社会学部助教)

RM207 京和紙プロジェクト

- ◆目標 和紙の機能を活かした若者向けの新しい製品の開発を目指す。
- ◆主な活動
 - 和紙およびターゲット層、販路に関する調査
 - 和紙を使った新しい商品の企画・開発
 - 開発する和紙製品の販売および販売促進活動
- ◆プロジェクト責任者 土屋誠司(同志社大学 理工学部准教授)

RM208 IJA (Internationalizing Japanese Arts)

- ◆目標 剣道や空手など、部活動を通して留学生に日本文化を体験できる場の提供と留学生のクラブ加入による継続的な国際交流を目指す。
- ◆主な活動
 - 複数クラブ参加による留学生招致イベントの企画・開催
 - 各クラブへの留学生加入のためのプログラム企画・運用
- ◆プロジェクト責任者 Bettina GILDENHARD(同志社大学 グローバルコミュニケーション学部准教授)

RM209 たびプロ ~木津川市プロデュースプロジェクト~

- ◆目標 木津川市内中学校チームと連携し、海外からの観光客を対象とした木津川市ツアープランの開発と実施を目指す。
- ◆主な活動
 - ツアープランの開発および実施とWeb等を活用した広報活動
 - 木津川市立中学校生徒チームとの活動 ●木津川市PRムービーの企画・制作
- ◆参加団体 木津川市教育委員会・特定非営利活動法人プロデュース・テクノロジー開発センター
- ◆プロジェクト責任者 飛龍志津子(同志社大学 生命科学部准教授)

RM218 technologica テクノロジカ

- ◆目標 ロボット系イベントへの出場を通じた技術の向上やその共有、NHK学生ロボコンでのアイデア賞受賞を目指す。
- ◆主な活動
 - ロボットを主とする技術系キュレーションサイトやWebサービス「Robby」による情報発信
 - NHK学生ロボコンや伊勢ギョーフェアをはじめとするロボット系イベントへの出場
- ◆プロジェクト責任者 橋本雅文(同志社大学 理工学部教授)

RM220 ROBOX

- ◆目標 小中学生を対象としたC言語でのロボット制御プログラムの教材開発と教室運営を目指す。
- ◆主な活動
 - 開発した教材を使ったロボット教室の企画・運営
 - ロボット製作の教材開発
- ◆参加団体 けいはんなジュニアロボットクラブ
- ◆プロジェクト責任者 橋本雅文(同志社大学 理工学部教授)

RM307 同志社スポーツ応援隊

- ◆目標 硬式野球、ラグビーおよびラクロス女子などをメインとして、学生の大学スポーツ応援・観戦のきっかけづくりとなるイベントの開催と成功を目指す。
- ◆主な活動
 - 学生の大学スポーツ等に関する意識調査 ●大学スポーツ観戦バスツアー企画・実施
 - パブリックビューイングおよび体験イベントの企画・運営
- ◆参加団体 同志社大学学生支援センタースポーツ支援課
- ◆プロジェクト責任者 二宮浩彰(同志社大学 スポーツ健康科学部教授)

RM308 スタディドットVR

- ◆目標 科学をテーマにVR(ヴァーチャルリアリティ:仮想現実)を利用したスマートフォン向けゲームアプリの開発と運用を目指す。
- ◆主な活動
 - 化学反応や物理法則などの科学に関するデータ収集
 - VR技術を活用したアプリの開発
 - ゲームによる学びを促進させる攻略サイトの制作・運営
- ◆プロジェクト責任者 大久保雅史(同志社大学 理工学部教授)

